



光っ子だより

令和7年11月21日(金)

文責 青瀬 伊津子



第8号

→学校HPここから

『豊かな心をもち、主体的に学びに向かい、たくましく生きる「光っ子」の育成』
～百年の歴史に誇りをもち、未来に生かす教育活動を通して～

●「光っ子発表会～伝えたい思い・学んだことを発信しました！～●

11月14日(金)の午後、多くの保護者や地域の方をお迎えして、「光っ子発表会」を実施しました。

1・2年生は、国語の教科書に掲載されている物語を「音楽劇・くじらぐも」として発表しました。全員が大きな声で堂々とセリフを言い、鍵盤ハーモニカの演奏や元気いっぱいの歌声を披露しました。真剣な表情とぎびきびとした演技の中に、「学校大好き、友達大好き」という思いが伝わってきました。

3・4年生は、郷土の偉人「農業の神様・松田喜一さん」の人生を、オリジナル創作劇として発表しました。9月に松田神社に見学に行き、そこで学んできたことを観る人に伝わるように工夫した劇でした。背景画や小道具も手作りして、セリフを大きな声で言ったり、リコーダー演奏や歌も交えたりしながら、松田喜一さんの生き様を見事に再現できていました。改めて、その人柄や功績の偉大さが伝わってきました。

5・6年生は、修学旅行で自分たちが見たこと、体験したこと、語り部さんから聞いて考えたことを「構成詩・ナガサキ」として発信しました。短い練習期間に、長い台詞を覚えたり、友達とタイミングを合わせたり、歌を3曲覚えたりすることに苦労していましたが、当日は思いを込めて発表することができました。観ている人に「平和のバトンを渡したい」という思いが伝わってくるような、感動的な発表でした。

子供たちの学びを「演じる、歌う、演奏する」ことで、保護者や地域の皆様に発信することができた「光っ子発表会」。皆様からいただいた温かいたくさんの拍手は、子供たちの自信と意欲につながりました。また、最後に秀岳館高校雅太鼓部の皆様による、迫力あふれる素晴らしい演奏を聴き、実り多い1日となりました。

1・2年「音楽劇・くじらぐも」



3・4年「農業の神様・松田喜一さん」



5・6年「構成詩・ナガサキ」



★稻刈りお世話になりました！次はもちつきです★

10月30日(木)の稻刈りには、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。地域の皆様や保護者の皆様のご協力をいただき、心から感謝いたします。刈り取ったもち米は、保護者や地域の皆様に販売します。申込用紙に記入され、学校にご提出ください。

また12月5日(金)の持久走大会後に全学年が「もちつき」体験をします。保護者の皆様には、ご協力をどうぞよろしくお願ひします。



★読書月間～秋のふれあい読書～★

11月は、「読書の秋」ということで、読書月間でした。その取組の1つとして、読書玉入れ、環境図書委員会のクイズ、集会時の読み聞かせを実施しました。保護者の皆様には、「ふれあい読書」をお願いしています。この機会にぜひ親子で本を読んでみではいかがでしょうか。ふれあい読書カードは、11月25日(火)に担任までご提出ください。

紅白対抗「読書玉入れ」！

★12月5日(金)11時20分頃から全校児童参加の「もちつき」です。祖父母の皆様のお手伝いも大歓迎です！